



図書だより 7月号

2019年 7月発行
睦合中学校
学校図書館
学校司書 川瀬

7/9(火)から、夏休み長期貸出の受付をスタートします。夏休みは良質の本をたくさん読んで、心に栄養を与えてあげてくださいね！

今回は、「学芸委員が選んだ『夏休みにオススメの本』コーナー」を作りました。長い夏休みに何を読んだらいいか迷ったら、図書室に本を借りに来てください！お待ちしております！



<お知らせ>・・・「夏休み長期貸出」について

- ①夏休み長期貸出受付
7/9(火)、10(水)・・・昼休み
- ②夏休み長期貸出冊数
1人5冊まで借りることができます。
- ③本の返却期限
9/6(金)までに返却してください。



2019年度青少年読書感想文コンクールの課題図書の紹介です。
課題図書の貸出は2学期から可能になります。

「星の旅人」

伊能忠敬と伝説の怪魚
小前 亮／小峰書店

行方知れずの父を探すため、少年は伊能隊と共に旅をする。

伊能忠敬の足跡を、少年の視点で描く歴史読み物。伊能忠敬の生い立ちや、時代背景、当時の風俗、測量技術の進化など、解説ページも充実しています。



「ある晴れた夏の朝」

小手毬るい／偕成社

アメリカの8人の高校生が、日本に対するアメリカの原子力爆弾投下の是非について、原爆肯定派と否定派に分かれて討論する。

日系アメリカ人のメイは、否定派の一人として演壇に立つことになり・・・。



「サイド・トラック」

走るのニガテなぼくのランニング日記
ダイアナ・ハーモン・アシャー／評論社

ADD(注意欠陥障害)があり、授業を聞いていられなかったり、同級生にからかわれたり、日々心配事が絶えない中学生のジョセフ。運動が嫌いなのに、陸上競技をするハメになり・・・。

あきらめない心の大切さをユーモラスに描いています。



<その他のお知らせ>

- ①7月もブックデリバリーサービスを行います。希望の本の他にも、5月・6月のリストからもリクエストできます。
- ②1学期に借りた本で、返却期限の過ぎた本は返却してください。「返却BOX」を図書室の前に設置しています。どうぞご利用ください。

夏休みに読みたい本

～読書感想文を書いてみよう～

「かがみの孤城」

辻村深月／ポプラ社

いじめによって学校に行けなくなってしまったところは、ある日部屋の鏡の中に入ってしまう。



そこは不思議な城で、自分を招いたオオカミのお面を被った“オオカミさま”と名乗る少女と、ここらと同じ境遇の7人の中学生が集まっていた。

「さよなら、田中さん」

鈴木るりか／小学館

母子家庭に育つ小学6年生の田中花実ちゃん。田中親子は貧乏だけど、とても正しく愛にあふれた人たちです。



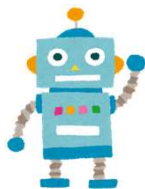
タイトルの「さよなら、田中さん」は収録5作品の中の最後の作品で花実ちゃんの同級生・信也くんが主人公。著者が中学生ということで話題になりました。

「孤独は消せる。」

私が「分身ロボット」でかなえたいこと

吉藤健太郎／サンマーク出版

ロボットコミュニケーター吉藤健太郎さんは、病気やけがやさまざまな理由から、行きたくても行けない場所や、会いたくても会えない人たちの



「もうひとつの身体」となり、コミュニケーションを実現する「分身ロボットOriHime」を作りました。

感動のノンフィクション。

「理系アナ榎太一の生物部な毎日」

榎太一／岩波ジュニア新書

朝の情報番組「ZIP!」などで人気の日本テレビアナウンサーの榎太一(ますたいち)さん。



幼少時代は昆虫大好き、高校時代は生物部、大学ではアザ研究の日々を送った榎さんが、アナウンサーになってから叶えたかった夢とは？

定番! 「夏の庭—The Friends」

湯本香樹実／新潮文庫

小学6年生のぼくと山下、河辺の3人は、町外れに暮らすひとりの老人を「観察」し始めた。いつしかおじいさんとぼくらの関係は不思議な友情に変わっていく。夏の終わりに、おじいさんの庭に残ったものとは？少年たちの成長物語です。



定番!

「鬼の橋」

伊藤遊／福音館文庫

昼間は京のえらいお役人にして有名な漢詩人、夜は井戸からあの世へ通い、地獄で閻魔大王の右腕として働いたという不思議な伝説を持つ、平安初期に実在した人物・小野篁(おののたかむら)。その少年時代を描いたファンタジー。

